

修了生の活躍事例

就職に強い生産技術科への進学が 将来の幅を広げてくれました！

兄と姉が福山能開短大に通っていたことと、ゼロハンカーに興味があり、福山能開短大の生産技術科（専門課程）に進学しました。福山能開短大は、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるところです。

生産技術科で学んだ、2 DCADや3 DCADが私の就職先で活かせており、特に3 DCADは部署内で扱える人が少なかったため、重宝されました。プログラムを学んでいたことも、入社してすぐに役立ちました。

福山能開短大に入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会うことができました。

■ 実習の成果を活かして大会に出場！

学生時代は、日々の実習で得た知識を基に、広島県府中市で開催されているゼロハンカーの全国大会に出場しました。大会では、唯一自作エンジン部門で出場を果たすことができ、私の製作したピストンを搭載したエンジンを載せました。

仲間と共に作り上げていく大変さや楽しさ、大会に出場できた経験は、大きな自信となりました。

株式会社北川鉄工所
グローバルハンドカンパニー
製造部 生産技術課

井上 莉来さん (26)

福山職業能力開発短期大学校
専門課程
生産技術科

令和2年度 修了



大会用に製作した
2ストロークエンジン

将来は生産ライン全体を任される人材になりたいと思っています。

現在は、グローバルハンドカンパニー（工作機器事業）の生産技術課に所属しています。福山能開短大で学んだ3 DCADの技術を生かして、現場の要求をもとに治具の設計や修正などをメインに行っています。製図の基礎を学んでいたおかげで、入社後に図面を見る機会が多く助かりました。これから新規ラインを担当していくので、経験を積み、将来は生産ライン全体を任せてもらえるよう頑張ります。

就職先企業での活躍

井上 莉来さんの業務

グローバルハンドカンパニー（工作機器事業）の生産技術課に所属、現場の要求を確認しながら治具の設計や修正をメインに行っています。

治具の設計を行う井上さん▶



上司からの声 生産技術課 松田 大輔様

生産技術課では、新たに3 DCADの活用を推進していたところに井上さんが知識を持って入社してくれたことで、3 DCADの稼働率に大きく貢献してくれました。現在は治具の設計をメインで行っていますが、今後はラインや設備など幅広く任せていきたいと考えています。



株式会社北川鉄工所（広島県府中市）

株式会社北川鉄工所は、1918年に創業した機械メーカーです。工作機械に搭載される「チャック」「NC円テーブル」等の工作機器、国内トップシェアを誇るビル建設用タワークレーンやコンクリートプラントなどの産業機械、自動車や農業機械向けの鋳物部品など、キタガワ製品は様々な分野で活躍しています。また、特殊工作機械や半導体関連事業など新たな事業への挑戦も続けています。

（製品例）

- ・工作機器（旋盤用チャック、NC円テーブル、パワーバイス）
- ・産業機械（タワークレーン、コンクリートプラント、自走式立体駐車場）
- ・鋳物部品（自動車部品、農業機械部品、産業機械部品）
- ・特殊工作機械（ウォーターカッター、摩擦圧接機、ライトマシニングセンタ）

現在福山能開短大の修了生11名が活躍

